

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	地球圏・生物圏国際協同研究計画 (IGBP)	事業開始年度	平成2年度	作成責任者		
担当部署	研究開発局	担当課室	環境エネルギー課	環境エネルギー課長 田口 康		
会計区分	一般会計	上位政策	環境・海洋分野の研究開発の重点的推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	第3期科学技術基本計画(平成18年閣議決定) 日本学術会議勧告(第109回総会、平成2年)、(第130回総会、平成11年)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際共同研究への分担金拠出等についての日本学術会議の勧告(平成2年第109回総会、平成11年第130回総会)を踏まえ、地球システムを制御する物理的、化学的、生物的相互作用の諸過程の研究を通じて地球システムの解明を図る国際協同研究計画を推進すること。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	各国政府等からの拠出金により、地球圏・生物圏国際協同研究計画(IGBP)事務局が、各国の研究者の参加を得て、研究内容や国際協力の調整等を行いながら、国際協同研究計画を進めている。研究計画には、8つのコアプロジェクト(地球大気化学国際共同研究、全地球海洋フラックス合同研究、地球変化と陸域生態系合同研究、海洋・大気間物質相互作用、沿岸域における陸域-海域相互作用、土地利用・被覆変化研究、全球海洋生態系動態研究、古環境の変遷研究)があり、世界中の研究機関、関連研究者が連携を取りながら研究活動を行っている。					
実施状況	IGBPは1986年(昭和61年)にICSU(国際科学会議)の下に設立され、我が国は平成2年以降、拠出金を支払って正式に参加している。これまでの我が国の拠出金額は次の通り。 ○平成2～6年度:10万米ドル ○平成7年度:12万5千米ドル ○平成8～17年度:15万米ドル ○平成18～21年度:10万米ドル					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	12	11	10	9	0
	執行額	12	11	10		
	執行率	100.0%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	12	11	10		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	拠出金額については、国際連合の分担金の基準(過去10年間の国民所得平均値)を踏まえた上で、事務局との交渉等により決定されている。国際連合の分担金の基準を適用すると、平成20年度における我が国の拠出金額は約22万米ドルであるが、上述のとおり近年は、10万米ドルを支払ってきている。(平成20年度の主要国の拠出金額 日:約10万米ドル、米:約74万米ドル、英:9万米ドル、独:約18万米ドル、仏:約12万米ドル等) IGBP総会やIGBP国内委員会(日本学術会議内に設置)において、IGBPの活動及び予算の執行状況を把握している。				
	見直しの余地	予算執行の効率性等の観点から、IGBP国内委員会のある日本学術会議において、拠出金の支出やIGBP事務局との交渉などを一括して行うことについて検討することも考えられる。				
予算監視・効率化の所見	1. 事業評価の観点:この事業は、地球システムの解明を図る国際共同研究計画を推進するため、地球圏・生物圏国際共同研究計画(IGBP)事務局に対して拠出金を拠出する長期継続事業である。 2. 所見:20年以上続く長期継続事業であるが、国際機関との関係が必要性が認められる。ただし、平成22年度予算において、1千万円未満の小規模事業となっていることから、いったん廃止し整理統合すべきである。その際、他国の拠出の動向も踏まえつつ、予算を縮減すべきである。					
補記						

文部科学省  
10百万円

地球圏・生物圏国際協同研究計画  
(IGBP)拠出を行う



【拠出金】

A. 地球圏・生物圏国際協同研究計  
画 (IGBP)事務局  
10百万円

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

A. 地球圏・生物圏国際協同研究計画 (IGBP)事務局			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
地球圏・生物圏国際協同研究計画 拠出金	地球圏・生物圏国際協同研究計画 (IGBP)事務局の活動に資する経費	10			
計		10	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)